

J A新潟中央会主催

第33回「私たちと農業・JA意見文」

本校より3名が入賞しました！

J A意見文の応募・審査概要

農業や食料、地域、環境、JAなどについて考え、高校生が提言する意見文のコンクールが行われ、今年33回目の開催となります。新潟県内の高校6校から昨年より約100点多い839点の応募がありました。

校内予選を通過した41点の本選に応募、最終審査に残った9点が入賞しました。



猪又さんの表彰



南さんの表彰



中村さんの表彰

審査結果と表彰式

2月3日（月）に、JA新潟中央会主催第33回「私たちと農業・JA意見文」の表彰式が、新潟市西蒲区のJA新潟教育センターで行われました。

審査の結果、生物資源科3年農業生産コースの猪又らなさんが優秀賞、生物資源科2年南爽音さんが奨励賞、生物資源科3年中村咲月さんが努力賞を受賞しました。表彰対象全体9名のうち、本校から3名が入賞を果たしました。おめでとうございます。

結果

優秀賞 猪又 らな さん (3年)

「私にできること」

奨励賞 南 爽音 さん (2年)

「我が家、地域が抱える農業の課題」

努力賞 中村 咲月 さん (3年)

「畜産の魅力を知ってほしい」



受賞した南さん、猪又さん、中村さん